

# 文楽

BUNRAKU

人形浄瑠璃

初めてでも楽しめる  
解説・字幕付き！

## 【昼の部】

せっしゅうがっほうがつじ  
摂州合邦辻  
がっほうすみか  
合邦住家の段  
ごじょうばし  
五条橋

## 【夜の部】

初演250年  
かつらがわ れんりのしからみ  
桂川連理柵  
ろっかくどう  
六角堂の段  
おびや  
帯屋の段  
みちゆきおぼろ かつらがわ  
道行朧の桂川

令和8年 10月15日(木)

【昼の部】13:30開演(終演予定 15:55)

【夜の部】18:30開演(終演予定 20:55)

※開場は各回45分前

会場

### アマノ芸術創造センター名古屋

- 地下鉄東山線「新栄町」下車1番出口を北へ徒歩3分
- 地下鉄桜通線「高岳」下車3番出口を東へ徒歩5分

チケット  
発売

【友の会会員先行発売】…7月15日(水) 9:00～

※受付窓口が混雑するため、7月15日(水)はチケットガイドでは電話予約のみの受付となります。  
チケットの受け取りは、7月23日(木)からになります。 ※先行発売は電子チケットを除きます。

【一般発売】……………7月22日(水) 9:00～

チケット  
取扱

1 名古屋市文化振興事業団チケットガイド  
TEL 052-249-9387 (平日9:00～17:00 郵送可)

2 アマノ芸術創造センター名古屋、  
青少年文化センター、市内文化小劇場等、  
事業団が管理する文化施設窓口(土日祝日も営業)  
※工事休館等がありますので、ウェブサイトでご確認ください。

電子チケット

3 ※割引料金の場合は、友の会  
会員証、障がい者手帳等、  
学生証を当日ご提示いた  
だきます。



※友の会会員、障がい者等、大学生(25歳)以下の方は購入時に会員証、障がい者手帳等、学生証をご提示ください。障がい者の方は、ご本人と付き添い1人まで割引価格でお求めいただけます。  
※他の割引との併用はできません。 ※未就学児の入場はご遠慮ください。  
※当日券は完売の場合を除き、開場時刻の15分前から販売します。

料金  
【全指定席】

一般

一階席 4,800円 二階席 3,000円

友の会会員・障がい者等・大学生(25歳)以下

一階席 4,300円 二階席 2,500円

<主催> 公益財団法人名古屋市文化振興事業団 / 公益財団法人文楽協会

<助成> 文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動)) |  
独立行政法人日本芸術文化振興会 / 朝日新聞文化財団

「友の会」  
会員募集中！



## 昼の部

解説（あらすじを中心に）

### 摂州合邦辻

#### 合邦住家の段

中 豊竹 希太夫  
鶴澤 友之助  
前 豊竹 呂勢太夫  
鶴澤 清治  
切 豊竹 若太夫  
鶴澤 清介

豊竹 巨太夫

（人形役制）  
合邦 道心 吉田 玉志  
合邦 女房 吉田 勘十郎  
玉手 御前 吉田 勘十郎  
奴 入平 吉田 勘十郎  
浅 香姫 吉田 勘十郎  
高 安徳丸 大 桐 竹 紋 ぜい  
講 安徳丸 中 大 桐 竹 紋 ぜい

### 五条橋

牛 若丸 竹本 小住太夫  
弁 慶 豊竹 巨太夫  
鶴澤 寛太夫  
鶴澤 清太郎  
鶴澤 藤之亮

（人形役制）  
牛 若丸 吉田 玉志  
弁 慶 吉田 文哉

囃子 望月 太明藏社中

## 夜の部

解説（あらすじを中心に）

### 桂川連理柵

#### 六角堂の段

初演二五〇年  
豊竹 巨太夫  
鶴澤 清  
豊竹 睦太夫  
鶴澤 清志郎  
前 豊竹 睦太夫  
鶴澤 清志郎  
切 竹本 鑑太夫  
竹澤 宗助

竹本 小住太夫

（人形役制）  
女房 お絹 豊松 清十郎  
弟 儀兵衛 吉田 玉志  
丁 稚長吉 吉田 勘十郎  
母 おとせ 吉田 勘十郎  
親 繁斎 吉田 勘十郎  
帯屋 長右衛門 吉田 勘十郎  
娘 お半 大 吉田 勘十郎  
下 男 大 吉田 勘十郎

### 道行臈の桂川

お半 竹本 小住太夫  
長右衛門 竹本 碩太夫  
鶴澤 清 鶴澤 清 方 旭蔵

（人形役制）  
帯屋 長右衛門 吉田 勘十郎  
娘 お半 吉田 勘十郎

囃子 望月 太明藏社中

### 摂州合邦辻

#### 合邦住家の段

継母が恋したのは継子。  
河内国高安家の跡継ぎは俊徳丸。この決定に不満を抱く妾腹の兄は、家督を奪おうと、俊徳丸暗殺を計画。ところが、俊徳丸は、突如病氣となり、また継母玉手の邪恋から逃れるため、家督を継ぐことなく失踪。

あとを追う玉手。けれども、行方を探しあぐね、四天王寺のそばに住む両親のもとへ。そこには偶然、俊徳丸と許婚の浅香姫が匿われていました。

玉手は、姫から俊徳丸を奪おうと、嫉妬もあらわに大暴れ。いくらいという娘でも許しがたい非道に、父合邦は激怒し、玉手を刺殺。ところが、死の前に玉手が明かしたのは思いもよらない真実一人の道にはずれた恋も、突然の病も、俊徳丸を暗殺から守る手段だったとは？

題材は、念仏信仰の地、四天王寺（大阪市）での救いを描く説経『しんとく丸』や能『弱法師 下ろほし』で、合邦辻は、四天王寺の近くの丁字路の名称です。

### 五条橋

安永2年（1773）、豊竹此吉座が大坂の北堀江市の側芝居で初演。菅専助・若竹笛躬合作の上下二巻の時代物で、下の巻から、合邦や玉手の激しい心情に圧倒される「合邦住家」をご覧ください。

源義経といえは武藏坊弁慶、その出会いはい。

義経がまだ牛若丸と名のついていたころ、亡父追善のための千人斬りと称して、毎夜、京都の鴨川にかかる五条橋で人を襲撃。千人目というこの日、大難刀（なぎなた）を持ち、熊手、鉄棒、まさかり等々七道具を背負って、曲者退治にやつて来たのが、弁慶。華奢（きゃしゃ）な少年牛若丸と力自慢の大男弁慶との戦い。俊敏な牛若丸に、さすがの弁慶も翻弄され、降参、喜んで家来に。

享保16年（1731）、大坂の竹本座で初演された、文耕堂・長谷川千四合作の五段の時代物「鬼法眼三略巻（きいちほうげんさんりやくのまさき）」の五段目の一部で、わかりやすく楽しい作品です。

### 桂川連理柵

#### 六角堂の段 帯屋の段・道行臈の桂川

妻もいる38歳の男が隣家の14歳の娘と心中。

ことの起りは、二人が旅先で偶然出会い、同じ宿に泊まったこと。深夜、供の丁稚に言い寄られたお半は、助けを求めて長右衛門のもとへ。日頃から何かとお半の面倒を見ている長右衛門は、ここで寝たい、眠たいと訴えるお半を何の気もなく蒲団へ入れてやり、思いもなかった間違いが…。

長右衛門にとってお半の亡父は大恩人。その臨終に、親代わりとなつて将来お半に幸せな結婚をと頼まれた身で犯してしまった、恩人を裏切る過ちに苦悩する長右衛門。一方、幼いときから長右衛門にかわいがられ、恋心を抱いていたお半は、決して叶わぬ恋と、長右衛門の子を宿したことに悩む日々。

さて、そんな中、悪事を企むのが、長右衛門の養父の後妻とその実子。お半との関係を言い立て、盗みの罪をなすりつけて、長右衛門を追いつく魂胆。

親子の責めにひたすら耐える長右衛門を救ったのは、妻と養父でした。

長右衛門の苦悩を察し、自害を恐れる二人。親より先に死んでくれるな、いつまでも夫婦でいたい…。二人の思いを聞く長右衛門の胸は張り裂けんばかり。実はすでに死を覚悟していました。取り返しのつかないお半の妊娠、そして、今日降つて来た難題。どちらも死をもつて償うよりほありません。

お半もまた死ぬ覚悟。長右衛門に書置きを残し、桂川へ。お半を二人で死なせない、あとを追う長右衛門。こうして二人は、一緒に死ぬことに…。

1761年、京都の桂川で見つかった親子ほど年の離れた男女の遺体。すぐに心中事件として浄瑠璃にとりこまれましたが、江戸時代の記録では強盗殺人とされています。

ご覧いただくのは、安永5年（1776）、大坂の北堀江市の側芝居で豊竹此吉座が初演した、菅専助の上下二巻の世話物の下の巻（道行は後補。六角堂（頂法寺・京都市）近くの商家を舞台とした眼目の「帯屋」では、チャリ場笑いの場もお楽しみください。

あなたの知りたい情報をお届け！  
名古屋市文化振興事業団  
LINE 公式アカウントを友だち追加！



※出演者の急病や、やむを得ない事情により、代役もしくは演目を変更して上演する場合があります。  
※開演中の写真撮影・録音録音ならびに携帯電話・スマートフォン等の使用は固くお断りいたします。

